



2013 年 9 月 17 日
ピアッジオグループジャパン株式会社

スーパーバイク世界選手権 第 11 戦 トルコ イスタンブール
ユージン・ラバティがダブルウィンを達成！

2013 年スーパーバイク世界選手権の第 11 戦がトルコ・イスタンブールサーキットにて開催されました。9 月 15 日の決勝レースではアプリリアレーシングのユージン・ラバティが第 1 レース、第 2 レース共に優勝し、ライダーズランキングでも 3 位に浮上しました。一方のシルバン・ギュントーリは第 1 レースで 4 位、第 2 レースでは 3 位表彰台を獲得し着実にポイントを重ねました。

第 1 レースは 4 番グリッドからスタートしたユージン・ラバティがオープニングラップで 2 位に浮上。タイヤを温存する作戦が功を奏し 11 周目でトム・サイクス(カワサキ)をパスしそのまま優勝。第 2 レースも同様に 12 周目でトップに立ち、2 位のサイクスを 1.7 秒以上引き離して優勝しました。このダブルウィンという結果を受け、ライダーズポイントランキングもマルコ・メランドリ(BMW)を抜いて 3 位に返り咲き、トップのサイクスから 26 ポイント差に迫りました。

現在ランキング 2 位であるシルバン・ギュントーリは、2 番グリッドからスタートし、第 1 レースが 4 位、第 2 レースは 3 位表彰台とダブル入賞を果たし、着実にポイントを重ねました。優勝に向けて、肩の負傷による痛みと闘いプッシュし続けたギュントーリでしたが、ラバティとサイクスとのギャップが大きく、彼らを上回ることができませんでした。

次戦、第 12 戦はアメリカ・ラグナセカにて開催されます。引き続きアプリリアレーシングへの応援をよろしくお願いいたします。

■選手コメント

ユージン・ラバティ

「ダブルウィンは 2011 年のモンツァ以来だね。勝てると思っていたから正直驚いているよ。タイヤの消耗がレースに影響することが分かっていたから、セットアップがうまくいったよ。特に第 1 レースが終わってから手直しをしたおかげで、第 2 レースはさらに速く走ることができたんだ。優勝してチャンピオンシップも 3 位に浮上したから自信を取り戻せたよ。次のレースも期待できるね」

シルバン・ギュントーリ

「2 レース共に苦労したレースだったね。まだ体が完全な状態じゃないんだ。プラクティスやスーパーポールでの走りは良かったから、正直決勝は期待していただけにちょっと残念な結果だったね。でも、サイクスとのギャップも少なかったし、表彰台に戻ってくることもできたから良しとするよ。まだ肩の痛みがあるから高速コーナーや横風を克服するのは大変だけど、次のラグナセカは好きなコースだから期待してるよ」



■スーパーバイク世界選手権 第11戦 トルコ・イスタンブールサーキット

【第1レース】

優勝 ユージン・ラバティ

第2位 マルコ・メランドリ

第3位 トム・サイクス

第4位 シルバン・ギュントーリ

第5位 ダビデ・ジュリアーノ

第6位 トニ・エリアス

アブリリア

BMW

カワサキ

アブリリア

アブリリア

アブリリア

RSV4 Factory

S1000RR

Ninja ZX-10R

RSV4 Factory

RSV4 Factory

RSV4 Factory

【第2レース】

優勝 ユージン・ラバティ

第2位 トム・サイクス

第3位 シルバン・ギュントーリ

第4位 マルコ・メランドリ

第5位 トニ・エリアス

第6位 チャズ・デイヴィス

アブリリア

カワサキ

アブリリア

BMW

アブリリア

BMW

RSV4 Factory

Ninja ZX-10R

RSV4 Factory

S1000RR

RSV4 Factory

S1000RR

【ライダーズポイント】

第1位 トム・サイクス

第2位 シルバン・ギュントーリ

第3位 ユージン・ラバティ

第4位 マルコ・メランドリ

323 ポイント

315 ポイント

297 ポイント

290 ポイント

【マニファクチャラーズポイント】

第1位 アブリリア 419 ポイント

第2位 カワサキ 377 ポイント

第3位 BMW 354 ポイント

第4位 ホンダ 216 ポイント